

公 表 日
令和 年 月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和２年度油津・夏井道路（平野地区外）橋梁予備設計業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所長 金納 聡志 宮崎市大工２丁目３９番地
契約年月日	令和 ３年 ３月１９日
契約業者名	八千代エンジニアリング（株）
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区荒戸２－１－５
契 約 金 額	５７，１７８，０００円（税込み）
予 定 価 格	５７，１７８，０００円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり （※随意契約理由書を添付すること。）
業 務 場 所	宮崎河川国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和 ３年 ３月２０日
履行期間（至）	令和 ４年 ２月２８日
備考	入札情報サービス（ＰＰＩ） （ http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx ） にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和2年度油津・夏井道路（平野地区外）橋梁予備設計業務
2. 履行場所 宮崎河川国道事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡市中央区荒戸2丁目1番5号
会社名：八千代エンジニアリング株式会社 九州支店
電 話：（092）751-1431
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、油津・夏井道路平野地区外の橋梁について、設計図書、既存の関連資料を基に、上部工、下部工及び基礎工について比較検討を行い、最適形式とその基本的な橋梁諸元を決定する業務である。

2) 業務の内容

○橋梁予備設計		一式
・橋梁予備設計（2号橋）	L=284.9m	1橋
・橋梁予備設計（4号橋）	L=157.0m	1橋
・橋梁予備設計（22号橋）	L=73.0m	1橋

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を57者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する3者を技術提案書の提出者として選定し、3者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務の理解度」における「目的、条件、内容」の具体的な内容が記載されていること、及び評価テーマの「JR交差部における橋梁設計上の留意点について」に対する技術提案において、「実現性」における「提案内容の裏付け」が適切であり、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）

宮崎河川国道事務所 調査第二課長